

会議名	2023年11月定例会	開催日 と時間	2023年11月11日(土) 13:30~15:00
開催場所	宇都宮市東市民活動センター	記録者	野沢 定雄
出席者 (順不同)	6名：[敬称略] 塩山、曾我部、今井、安場、佐々木、野沢		

## 1. 理事長挨拶

会員の高齢化や自分の体調不良などから今後のCMSC事業の今後のあり方や、全国の協会の実態など、この後相談・報告していきましょう。

## 2. 議 事 (敬称略)

### (1) 技術・MG部門 今井報告

#### ① エコアクション21普及セミナーを開催しました。

地域事務局とちぎ主催で11月9日13:30~16:30宇都宮商工会議所大会議室で実施。

7社の参加で、TECA審査員の今井、秋場の2名が講師を担当しました。

#### ② エコアクション21自治体イニシャチブプログラムの開催

今年度の自治体イニシャチブプログラムが次の日程で行われる予定です。現時点で最低限の3社の申込みがあり、実施予定です。

第1回：11月24日(金)、第2回：12月21日(木)、第3回：1月25日(木)

第4回：2月15日(木)。いずれも13:30~16:30まで。

審査員の皆様に講師として参加いただけるか否か、後日確認メールを送りますのでご都合をお知らせください。

### (2) 自然保全活動部門

#### ① キヤノンメディカルシステムズ(株)(CMSC)の生物多様性保全の支援活動(曾我部)

##### 1) 秋季鳥類相調査(10月27日:6:15~11:20)を行いました。(荒木C)

- ・重要種：ハイタカ(成鳥と思われる。)工場西側の上空を1個体が旋回しているのを確認した。

- ・その他の鳥類の確認種：26種を確認した。

(カケス・ヒヨドリ・モズ・カワラヒワ・ハシボソガラス・ヒバリ・シジュウカラ・ツグミ・セグロセキレイ・キジバト・スズメ・ハクセキレイ・コゲラ・アオゲラ・ウグイス・メジロ・ハシブトガラス・ミヤマガラス・ムクドリ・オナガ・ヤマガラ・エナガ・チョウゲンボウ・ガビチョウ・トビ・ジョウビタキ)

- ・オオタカの繁殖巣は、壊れはじめていました。

- ・2023年の鳥類調査は、これで終了です。

→今年度の報告書は、荒木C、塩山Cの調査報告書を曾我部Cに提出し、曾我部Cがまとめます。

2) 令和6年度のCMSC事業の在り方について。(塩山)

曾我部Cが卒業を希望、塩山理事長も対応出来なくなる可能性が大きいことから意見を述べ合い、下記のような提案を含めて、まずは塩山理事長が調整します。

- ・高橋Cに、塩山Cが行っていた昆虫・植物調査を高橋先生と一緒に取りまとめをお願いする(案)

塩山理事長としてはTECAで引き受けるが、「うじいえ自然に親しむ会」に事業を委譲する案もある。

- ・曾我部Cの行っていた、事業の取りまとめについては、大田原在住の伊藤Cをお願いする(案)

※CMSCから、2024年度の「計画書」を求められているので、まずは前回同様の計画書をベースに作成・提出し、その上で次のまとめ役と相談しながら、つめていけばいいのではないかと、との意見もありました。

(3) 交流推進部門(齊藤)

- ① 脱炭素セミナー(中小企業初級向け)実施します。

セミナー名	「栃木県脱炭素推進セミナー」
主催	栃木県
開催日	R5年11月28日(火)14:00~15:40
場 所	栃木県庁北別館会議室(オンライン併催)
内 容	①コスト削減と脱炭素の両立を目指して(野沢C) ②栃木県補助金の利用実績紹介(栃木県気候変動対策課)
従事者	野沢C

詳細は栃木県気候変動対策課ホームページのお知らせ欄に掲載されています。

<参考> 11月6日現在の参加申込状況です。(栃木県地球温暖化推進センターから報告)

・事業者数 39 ・参加人数 60(会場13、オンライン47)

更に参加者増えると思われそうですが、TECAの皆様特に事業部門の方の参加ご協力をお願いします。

宇都宮商工会議所にチラシを設置しました。(齊藤)

佐野商工会議所 鹿沼商工会議所への案内は定例会前までに挨拶の予定です。(齊藤)

\*TECANews送付作業の折に、合わせてセミナーチラシを送付しました。(本日会議前)

会場参加者へは資料配布、Zoom参加者へは後日送付又はPDFダウンロードを予定。(主催側)

(4) 事務管理部門

- ① ECU理事監事意見交換会に塩山理事長の代理で参加しました。(齊藤)

・日時:11月5日(日)18:00~20:00 Zoom開催

・出席者14名(11都道府県)

藤本(代表理事) 江原(専務理事) 東京、神奈川、群馬、愛知、静岡、大阪、岡山、滋賀、

福島、北海道、栃木の各協会・協議会

■議案は無し。報告事案と意見交換会

■毎年受託している令和5年度環境カウンセラー研修及び表彰業務の仕様書内容説明

「事務局報告」

- ・ECU サイトアクセスにおいてウイルス対応の問い合わせが会員から多く寄せられ、事務員の女性  
が対応に苦慮した挙句辞め、事務局の作業が捗ら・昨年7月頃からない状態が続いた。
- ・全国カウンセラー公募に9月迄で90名(事業部門42名・市民部門48名)あった。
- ・全国で約3,000名のカウンセラーが登録させているが、実態に幽霊会員が多く伺える。
- ・更新時に登録を忘れた人、コロナ禍で活動報告が無かった人達が伺える。

※今後失効者の救済を検討する。

- ・研修と表彰業務について、今年度は前回同様の形式で進めるが、今後はハイブリット方式も検討。
- ・30周年記念行事の検討として環境大臣を迎え記念式典の案もあるが、環境大臣表彰の事案が減少しており、環境省の委託事業としてこの先の不安材料もある。

「以下は意見交換内容抜粋メモ」

- ・環境カウンセラー応募を促すポスター、ECUパンフレット配布成果について、各団体も会員の  
制限もあり矛先が県庁等に限定され、市町村先へのきめ細かな活動に結びついていない。
- ・ある協会では、県からアドバイザー(廃棄物削減等)としての委託の実績を継続したく県への  
広報に特化している事例報告があった。
- ・共通課題は高齢化に伴い会員が減少し、また行動も遠のいている傾向にある。定例会の参加者  
も同じ顔ぶれで開催している状態で提案に発展していない。

「齊藤C個人の私見」

- ・栃木県は他県に比べ会員数はまだまだ充実しているように伺えた。
- ・今回栃木県との協働で脱炭素セミナーを開催する事案は、一歩前進した事例となることを期待。

## (5) その他

### ① TECA 視察会の一環

現在「とちぎふるさと電気」完売記念事業として、栃木県主催で栃木県営水力発電所見学バスツアーの募集があります。1回の定員は20名×2回でグループ参加は最大4名とされていますが、TECAからの参加が多い場合は、ツアー参加分散も交渉します。先ず参加者がいれば申込したいと思います。(添付チラシ参照)

別途メールにて皆様にご連絡して参加希望者を確認したいと思います。(齊藤)

(参考) 齊藤C、安場C、曾我部C の3人は申込み済み

### ② 12月の定例会は、久しぶりに勉強会を行いたく計画します。

以上

以上